

# キラチュン

5 2019  
MAY  
vol.9

# Backstage



4.26ついに発売! 紅一天1stCD

## 「絢爛ファンタジア」

キャストインタビュー 小野友樹・寺島拓篤・堀江 瞬

5.31リリース! コラボCD第1弾

## 「IN-VOLG vs Alsh-tajE」

キャストインタビュー 石川界人・花江夏樹×前野智昭・鳥海浩輔

TAKE FREE  
¥0

御影久遠役

美月 要役

宝生 零役

# 小野友樹・寺島拓篤・堀江 瞬

いよいよ1stCD発売目前！前号に引き続き「紅一天」を演じる3人にインタビューし、今度は楽曲の魅力について3人それぞれ語ってもらいました。

## Yuki Ono Side

——「絢爛ファンタジア」の感想を教えてください。

小野：タイトル通り、絢爛な雰囲気を全体にたたえた楽曲となっていますので、歌で魅せる絢爛な景色というものを楽しんでいただければと思います。そして、「ここまで分けるのか！」というほど非常に細やかな歌い分けで、入れ替わり立ち替わり歌っていますので、そこも楽しんで聴いていただきたいですね。また、ラスサビの最後にノリで裏声を入れさせていただきました。本当にその場のノリだったので、採用されているかわかりませんが(笑)、そこも聴いてみてのお楽しみ、ということです！

——お気に入りのフレーズはありますか？

小野：Aメロの「笛太鼓 過ぎし日～」のフレーズがとても好きです。華やかな頭サビの雰囲気はそのままに曲調をスッと変えてきて、すごいと思いました。なので

Aメロの入りのパートが特に好きですね。

——続いて『花蓮狂詩曲』はいかがでしょうか。

小野：出だしは綺麗なんですが、全体的にはこちらのほうが『絢爛ファンタジア』よりロック調が強いという印象ですね。同じ和ロック楽曲でも『絢爛』のほうが和ティストが強く、『花蓮』のほうがロック調が強いので、2曲あわせて和ロックを存分に楽しんでいただけると思います。

——こちらでお気に入りのフレーズはありますか？

小野：2番のサビの「あまねく夢 天空-そら-へ」のあと、伴奏が一瞬消える静けさが好きです。本当にあまねく夢が天空へと舞い上がっていくような感じがいいなと思います。1番のサビの「あまねく炎-えん- 天空-そら-へ」のあとは、炎が猛っていくようなイメージもできるので、サビのラストに毎回注目して聴いていただきたいですね。

## Takuma Terashima Side

——「絢爛ファンタジア」の感想を教えてください。

寺島：「キラボシチューン」はユニットごとにそれぞれ個性がありますが、我々は和風ユニットということで、艶やかなものをお聴かせできたらいいなと思っていました。見事、そのイメージドンピシャな楽曲をいただけて嬉しかったです。歌詞も日本語のみで、和風の言葉を選んでいただいているのもポイントですよね。そんななか、タイトルにだけ「ファンタジア」という横文字が入っているのも良い意味で異質で、和の流れのなかにうまく引っかかりを作っているのがすごいなと思いました。しかも楽曲全体にも、確かにファンタジア感がありますしね。

——お気に入りのフレーズはありますか？

寺島：「空」を「うちゅう」と読ませたりする言葉遊びは、僕も歌詞を書く人間として面白いなと思いました。そういう発想の転換が大事なんだなと。また、紅一天のメンバーは一筋縄ではいかないキャラクターばかりで

(笑)、そのトリッキーさが歌詞の言葉選びからも表現されているのかなと思いました。

——続いて『花蓮狂詩曲』はいかがでしょうか。

寺島：『絢爛ファンタジア』とはまた違うティストの曲で、こちらも素敵な和の曲ですね。サビ終わりや、歌詞の端々にも花が開くようなイメージがあります。風や光、燃える炎など、自然に寄り添うようなワードも多いので、そういった美しさや儂さ、力強さや猛々しさなどを表現できるように歌おうと気をつけました。ほかにも要のソロパートに「痛みを抱え 悲しみ消して」という歌詞があるのですが、彼はソロで売れない時代もあった人なので、そういうところにも要の抱えているであろう気持ちを込めて歌っています。

——こちらでお気に入りのフレーズはありますか？

寺島：サビのラストのメロディが好きですね。最後には本当に空へ突き抜けるように、ぱあっと開けていく感じがあって、歌っていてとても気持ちが良かったです。

## Shun Horie Side

——「絢爛ファンタジア」の感想を教えてください。

堀江：リードトラックらしい力強い印象があって、ズバッと斬り込んでいくような楽曲だと思います。メロディにも歌詞にも和のティストがふんだんに盛り込まれていて、侘び寂びというか……日本の情緒をすごく感じました。レコーディング時点ではまだ小野さんと寺島さんの歌声を聴いていないのですが、3人の声が合わさるとまたガラリと印象が変わりそうなので、完成品を早く聴きたいですね。畳みかけるようにパートが変わって、次々に歌い継いでいくのが面白いので、そういう意味でも完成が楽しみです。

——お気に入りのフレーズはありますか？

堀江：個人的には2番のサビの「満月に 亂れし 羽衣 摺れ 髪を解き～」のところが、すごく艶やかというか……色気があるというか……セクシーで良いなと思いました。そのあととの「肌色も紅-くれない-色に」という

部分もそうですね。きっと女性の方にも好いていただける歌詞だと思います。

——続いて『花蓮狂詩曲』はいかがでしょうか。

堀江：『絢爛ファンタジア』もそうですが、イントロの頭に伴奏がなくて、歌声から始まるところが好きですね。声で勝負している感じがありつつ、すっと歌の世界に入っていくと思います。それと、僕は中二病的な感性を持ち合わせているので「天空」と書いて「そら」と読んだりするのがすごく好きで(笑)。僕と近い感性をお持ちの方は、歌詞を読んでいるだけでもワクワクしていただけると思います。

——こちらでお気に入りのフレーズはありますか？

堀江：サビの「流るるは風の光に～」のところが特にそうなんですが、全体的に情景が思い浮かぶような歌詞になっていて、とても気に入っています。紅一天の3人が歌うと、こういう綺麗な世界観が生まれるんだな、と感動しました。

## ストーリー展開を決める コラボCD投票開催中！

RGB-Trinity

×  
紅一天

投票開催中！

[RGB-Trinity×紅一天コラボCD]のドラマ投票が開催中。彼らが「協力」するか、「対決」するか。発売中のCD「星屑インビテーション」RGB-Trinityと、4月26日発売のCD「絢爛ファンタジア」紅一天に封入の投票券を使って投票お願いします！

## 「絢爛ファンタジア」 リリース記念イベント開催決定！

出演

小野友樹・寺島拓篤・堀江 瞬 場所 関東近郊

アニメイトで「キラボシチューン」「絢爛ファンタジア」「紅一天」を購入時にもらえる応募券シリアルコードを使って応募した方のなかから抽選でご招待！



藤堂 恵治役 柳圭真役  
**IN-VOLG 石川界人 花江夏樹 コラボCD**  
**×**  
**前野智昭 鳥海浩輔 インタビュー**  
 Alsh-tajE 暁・ファーリード・シャリフ役 神咲神役

2019年5月31日発売のコラボCD  
 「IN-VOLG VS Alsh-tajE」収録現場から  
 インタビューをお届け。出演キャストが語る  
 コラボドラマの聞きどころは?

Kaito Ishikawa & Natsuki Hanae Side

——今回のドラマ収録の感想を教えてください。

花江：久しぶりの収録だったので、少し不安もありましたが、しゃべり出したら「こんな感じだったなあ」とすんなり思い出せました。そんな、あの日の記憶が蘇るような……鮮烈な現場でしたね……。

石川：第1弾はダミーヘッドマイクを使って収録したのですが、ノイズが乗らないようにめちゃくちゃ気を遣ったのを覚えています。今回はノーマルマイクだったので、そのぶん役に集中して演じられたと思います。

——第1弾CDと印象が変わったところはありますか？

花江：圭真は相変わらずクールなところもありましたが、だいぶキャラクターが柔らかくなつたなと感じました。恵治との関係性もより良いものになっていましたね。

石川：恵治も明るくなつたなと感じました。第1弾では、幼馴染の女の子を巡ってバチバチする場面もありましたが、今回は仲間であるAlsh-tajEとの絡みだったので、恵治の持つ本来の“良い人感”がすごく出ていたと思います。

——第1弾CDのインタビューで、花江さんはIN-VOLGの関係性を「アイスクリームとコーン」と喻えていました



Tomoaki Maeno & Kohsuke Toriumi Side

——今回のドラマ収録の感想を教えてください。

前野：久しぶりに暁を演じましたが、以前よりAlsh-tajE内の絆も深まっていて、仕事に一生懸命なところだったり、プライベートで高め合おうというシーンもたくさん見ることができて、成長を感じられて楽しかったです。

鳥海：今回はIN-VOLGと一緒にドラマだったので、年上に囮まれていることもあります、神くんが可愛くなってきたなという印象です(笑)。毎回、収録中につい笑ってしまうような、我々にとってキャラクター的なシーンがあつて油断できないのですが、そういうスリルを感じながら非常にダイナミックな収録ができたかなと思います(笑)。とても楽しかったです。あと、ドラマの中で暁に気になる電話がかかってきて、それが今後のストーリーにどう関わるのか、楽しみです。

——第1弾CDと印象が変わったところはありますか？

前野：間違いなく成長していると思います。小さい衝突もありますが、個人ではなく2人で乗り越えていく



が、今回はその関係性が変わったと思いますか？

花江：今回は「ダブルアイス」になりましたね。どちらかがメインで、どちらかが支えるという関係ではなくなつて、どっちも「アイスクリーム」になりました。コーンはいらない！

石川：コーンいらないの(笑)？ でも支えるものは必要だから……ワンプロという事務所が、彼らを支えるカップでしょうか。

花江：そう。まさしく。そんな結論になりました。

石川：味の違いはあるんですか？

花江：恵治が黒ごま。圭真がバニラ。

石川：黒ごまとバニラ……あ、イメージカラーのままんですね！？

花江：(笑)

——今回のドラマで好きなシーンはありますか？

花江：ありすぎて選べないな……。圭真のシーンではないんですが、加賀美社長が子供番組でノリノリになつてたところとか、聞いて面白かったです(笑)。

石川：僕は恵治と圭真のキラーアクトについて、加賀美社長が1人で解説しているシーンが面白かったです。僕らも初めて聞く内容を説明してくれたので、「あ、そんなんだ！」って(笑)。興味深く聞かせていただきました。

——CD発売を待つファンにメッセージをお願いします。

花江：今回はAlsh-tajEと絡ませていただきましたが、今後もいろいろな人たちと競い、高め合って、よりアイドルとしての高みに行けたら良いなと思います。絡む相手によってさまざまな化学反応を起こす、それがIN-VOLGだと思いますので、これからもぜひ応援していただけたら嬉しいです。

石川：皆さん応援してくださったおかげで、ワンプロもここまで大きくなり、ほかのユニットと絡むこと

もできました。本当にありがとうございます。ワンプロのアイドルも増えて、まだ広がっていく世界だと思いますので、IN-VOLGもさらに高く羽ばたけるよう頑張ります。これからも応援をよろしくお願ひいたします。



增加了ことですし、ますます皆さんと一緒に盛り上がりたいなら良いなと思います。引き続き、応援をよろしくお願ひいたします。



